



きなぎっせ

九州中央病院広報誌「第66号」 2015年7月
日本医療機能評価機構認定病院 九州中央病院

〒815-8588 福岡市南区塩原三丁目23番1号 TEL 092-541-4936(代) FAX 092-541-4540



撮影：庶務課 江崎 信

基本理念 病んでいる人の人権を尊重し、健やかで心豊かな社会をつくるための医療を提供します。

基本方針	Progressiveness	常に向上心を持ち何事にも積極的に、前向きに対処する
	Hospitality	医療される方々の立場に立った、満足の得られる医療を行う
	Superiority	質の高い、高度な医療を目指す
	Rationality	合理的で、無駄のない医療、および医療経営を行う

目次

Medical Information	2	南区医師会・九州中央病院連絡会	8
南区自衛消防隊操法大会	4	保健師だより・季節のレシピ	9
看護部よりお知らせ	5	カフェ・コンビニの紹介・防火防災訓練	10
登録医紹介	6	南警察署よりお知らせ	11
連携病院紹介	7	外来診療担当医表・編集後記	12

Medical Information.



地域連携での外来患者冠動脈CT検査

循環器内科部長 鍵山俊太郎

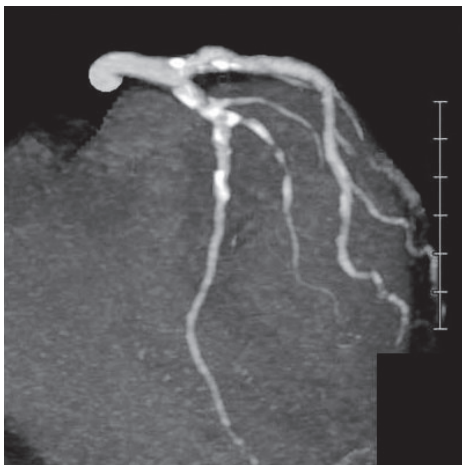
狭心症や心筋梗塞の診断においては冠動脈造影が最終画像診断ツールですが、侵襲的であり入院が必要な検査です。また従来は冠動脈造影に至るまでたびたび外来受診していただき、心エコーや運動負荷心電図検査、心臓核医学検査などを必要に応じて行い診断に至るケースが一般的でした。

そこで、より簡便に外来のCT検査で冠動脈の画像を得ることができないかと試みられてきました。1998年に多列検出器CT（MDCCT）が登場し、その技術革新により検出器の列数が増え、64列MDCCTの出現（2004年）にいたり、冠動脈でも比較的良好な画像を得ることができるようになり、臨床応用が格段と進んできました。

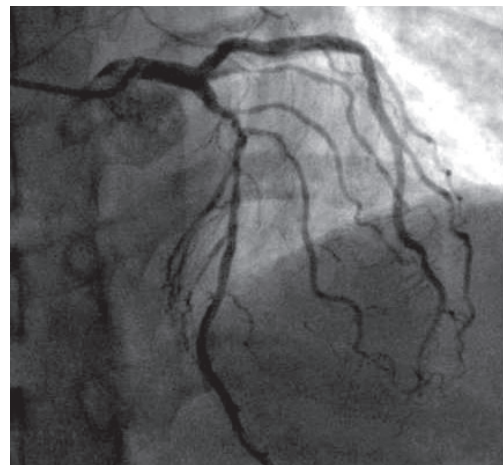
現在の冠動脈CTは、冠動脈狭窄が疑われる患者さんはもちろんよい適応ですが、高い陰性的中率（有意狭窄がないと診断された際のその正確さ）から次のような患者さんの動脈硬化に基づく狭心症の除外診断に威力を発揮します。

1. (非典型的な) 胸痛の症状で心臓病リスクは少ない
2. 心臓病リスクが2-3個あり、症状はないが、心電図や心臓エコー検査などで異常がある
3. 心臓病リスクが（長年にわたり）多数存在

心臓病リスクとは、高血圧・喫煙・糖尿病・高コレステロール血症・肥満・高齢・男性などです。下に示します症例では糖尿病の患者さんで冠動脈CTを行ったところ高度の狭窄が見つかり無事治療を行えた方です。その他、心臓バイパス手術を受けた方のフォロー、



冠動脈CT



冠動脈造影

〔症例〕 47歳 女性

コントロール不良の糖尿病、高血圧、高脂血症がありリスクが多く、冠動脈CT（左）を行ったところ高度狭窄が疑われた。

冠動脈造影（右）で左冠動脈前下行枝に高度狭窄が判明し、冠動脈血行再建（ステント留置）を行った。

冠血管への治療に際しては、冠動脈の石灰化の程度からあらかじめ手技の難易度の予測することや完全慢性閉塞病変の冠動脈走行のチェックなどにも利用されます。

当院では冠動脈CTは2011年10月に運用を開始し、図1のように徐々にその件数が増えてきております。地域医療支援病院として従来、当院のCT検査は、地域開業医の先生方に解放されていますが、冠動脈CT検査も同様に地域の先生方が、利用できる方法はないかと検討し、図2にお示しするフローチャートにしたがって2013年末から医療連携室を通じた外来冠動脈CTを実施しております。2015年6月までで7施設の先生に利用いただき19名の患者さんに施行しました。うち3名の方は有意な冠動脈病変を発見でき治療に至っております。また、偶発的に肺がんが見つかった患者さんもいらっしゃいます。

検査にあたっては、安全に実施するためにいくつかの条件をかかりつけの先生に担保していただく必要があります。造影剤を用いる検査ですので腎機能が良好であること（クレアチニン 1.3mg/dl 未満）。またCT撮像の際に良好な画像を得るため脈を遅くする必要がありβ遮断薬を用います。そのため気管支喘息で治療中の方は施行困難です。心房細動などの不整脈の患者さんや以前ステント治療などを行った患者さんはいったん外来受診していただくことをお勧めしております。これらの禁忌事項等がないことは事前の申込用紙にかかりつけの先生で記入いただいております。以上の条件をクリアした患者さんは、利便性を考慮し、当院の内科外来を1度も受診することなく、直接検査に臨んでいただけるようにしております。冠動脈CTは検査にかかる時間・費用とともにメリットが大きく、検査時間は当日の3時間程度で、費用も3割負担の患者さんで1万円前後です。外来で、症状はないけ

ど生活習慣病を長年患ってきて心臓病が心配とおっしゃる患者さんや、心臓病は積極的に疑われなくても軽い動悸やいきぎれなどの症状がある患者さんなど気軽にご紹介いただくと幸いです。検査後は画像CDも送らせて頂きますので、患者さんへのご説明にお使い頂けると、御自身の心臓の血管の状態を目にすることができるので、満足いただけるのではないかと思います。

外来冠動脈CT申込用紙は、当院地域医療連携室に用意しておりますので、いつでもご連絡いただければ、送らせて頂きます。

図1 冠動脈CTの実施件数

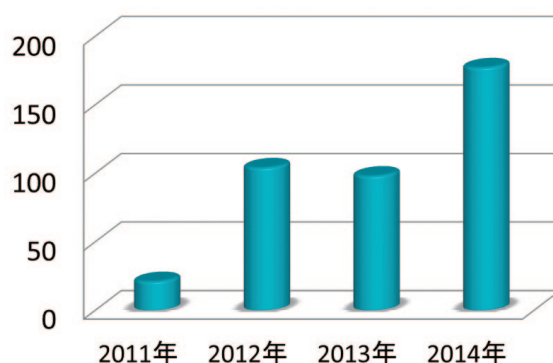


図2 地域連携による外来冠動脈CTの流れ

従来の診療情報提供書(患者IDを作るため)+ 外来冠動脈CT申込用紙を連携室にFAXしてください。

午前中にFAXの場合は午後3:00までに、午後の場合は翌日午前中に検査施行の日程をご連絡いたします。

患者さんは検査当日に、13:30までに内科受付においていただき、造影剤の同意書を頂きます。

冠動脈CT施行

レポート・画像CDを1週間以内に送らせていただきます。

祝
優勝

南区自衛消防隊 操法大会

6月4日（金）、塩原中央公園にて第34回南区自衛消防隊操法大会が開催されました。当院からは例年どおり2人操法チーム（男子）、3人操法チーム（女子）が出場し、両チームとも見事優勝することができました。毎年出場選手が入れ替わるなか、2年連続ダブル優勝となりました。

選手たちは、暑い中、業務時間を割いての練習に当初はあまりいい顔をしていませんでしたが、練習を重ねるに連れ、真剣な顔つきに変わっていききました。

大会当日は、選手たちの正確な操法と規律ある態度に会場からも多くの拍手があがっていました。

なお、両チームは南区代表として、7月8日（水）に福岡国際センターで開催される福岡市大会に出場します。



飯田病院長へ優勝報告

2人操法チーム

指揮者 三笠 翔平（診療放射線技師）

1番員 木下 諒（医療情報管理課
システム管理係員）

3人操法チーム

指揮者 大塚麻里奈（三病棟看護師）

1番員 高島あゆみ（七病棟看護師）

2番員 園田 瑞紀（六病棟看護師）



新病棟での『高齢者集団ケア』について

高齢者の方々の入院が増加する中、当院では平成27年3月の新病棟への移転を機に、『高齢者集団ケア』を開始しました。各病棟の多目的室で行っていますが、認知症の方々が自分を取り巻く人々や社会とのかかわりを持ち、人として受け入れられ尊重されるケア（パーソン・センタード・ケア）を取り入れています。

具体的には、下記の3つを目的としています

- ①座位姿勢を保ちレクリエーション等に参加することで、日常生活機能を維持する。
- ②入院初期から参加することで、昼夜の逆転やせん妄状態の悪化を防ぐ。
- ③全室個室による孤独感を軽減し、高齢者集団ケアの場で小さなコミュニティを形成し社会性を維持する。

患者さん個人の生活習慣に合わせたレクリエーションとなるよう工夫していますので、なじみの方々と一緒に安心して過ごすことができるなごみの場になることと思います。

集団ケアの状況

時 間	10時～18時30分
対象患者さん	認知症状がある患者さんで車椅子に移乗できる方
担 当 者	看護師1名、看護助手1名のいずれか
内 容	レクリエーションや、食事、運動、創作活動等、回想法 等

作品紹介



塗り絵



折り紙

文責：看護部 認知症ケア研究会 チーフマネージャー 藤本 治子

登録医の先生ご紹介



医療法人 あんどう泌尿器科クリニック

- 登録医名** 安藤三英
- 住 所** 〒811-1213 筑紫郡那珂川町中原2-127
JR(新幹線)博多南駅前医療ビル3・4F
- 電話番号** クリニック(3F)
TEL 092-954-1616 FAX 092-954-1691
透析センター(4F)(直通)
TEL 092-954-1622 FAX 092-954-1750
- 診療科** 泌尿器科・腎臓内科(人工透析)・皮膚科・麻酔科(標榜医 安藤三英)
- 診療日** 月水金 9:30~12:30 14:00~17:00
火木土 9:30~13:00

当院は、2002年10月1日に那珂川町にて開業致しました。九州中央病院とは、病診連携を通してお付き合いさせて頂いており、お世話になっています。当クリニックは、「患者さん中心の医療」を念頭に、地域医療を行っていきたいと考えています。



南ヶ丘ばば整形外科

- 登録医名** 馬場 洋
- 住 所** 〒816-0954 大野城市紫台16-1
- 電話番号** TEL 092-986-4681 FAX 092-986-4681
- 診療科** 整形外科・リハビリテーション科
- 診療日** 月火木金 9:00~12:30 14:00~18:00
土 9:00~13:00 日・祝日は休診

大野城市に開業して8年目になります。スポーツ障害や高齢者の各種疾患に対して理学療法士による運動療法に重点をおいて治療をおこなっております。近隣の病院とも連携し充実した患者様本位の医療を提供できるようにスタッフ一同頑張っております。



寺塚クリニック

- 登録医名** 井上展聡
- 住 所** 〒815-0074 福岡市南区寺塚2丁目20-1
- 電話番号** TEL 092-554-7005 FAX 092-554-7006
- 診療科** 内科・神経内科
- 診療日** 月火木金 9:00~12:30 14:00~18:00
土 9:00~13:00 日・祝日は休診

当院は要介護の原因で多い認知症、パーキンソン病、脳血管疾患などを専門に、生活習慣病など一般内科を主として診療を行っています。地域の皆様に少しでも健康で笑顔いっぱいの生活を送っていただけるように、在宅診療にも今後力を注いでいきたいと考えております。

連携病院のご紹介



医療法人 相生会 金隈病院

登録医名 久野修資

住 所 〒812-0863 福岡市博多区金の隈3丁目24番16号

電話番号 TEL 092-504-0097 (代表) FAX 092-504-1502

医療法人 相生会 金隈病院 院長 久野修資

この度は、九州中央病院連携病院紹介の掲載の機会をいただき有難うございます。また、日頃より医療連携にご協力頂き、心から感謝申し上げます。

金隈病院は、福岡市の東南、やや小高く周囲を自然の緑に囲まれた静かな環境の中にあります。昭和52年の開設より、高齢者医療を主体に診療を行っており、幾度かの編成を経て現在は、病床総数564床となりました。

急性期治療を終えられ、継続した医療や看護が必要な方を対象に、ターミナルケアを含む長期療養目的での入院、また在宅復帰や施設入所に向けたリハビリ目的での入院をお引き受けしています。脳血管疾患、認知症、整形外科的疾患、慢性肺疾患などの患者さんに対し、内科・外科・整形外科・リハビリ科・神経内科・循環器科・歯科など専門知識のある医療スタッフが連携し、またケアマネージャーや介護福祉士なども一体となって治療に取り組んでいます。院内に歯科がありますので、口腔ケアを始め、嚥み合わせ調整や嚥下機能評価および摂食機能訓練を積極的に行い、肺炎予防や残存機能の維持・向上に努めております。

療養病床として、急性期医療から在宅医療への橋渡しをする役割をしっかりと果たせるよう、これからも診療体制の充実をはかり、よりいっそう地域に貢献できる医療機関となるよう、職員一同努力して参ります。

今後とも末永くよろしくお願い申し上げます。



診療科 内科・リハビリ科・歯科

病床数 564床：医療療養病床 472床(うち在宅復帰機能強化病棟 120床) / 介護療養病床 92床

ホームページ：<http://www.lta-med.com/>

「第18回 南区医師会・九州中央病院連絡会」を開催いたしました

日 時 平成27年6月8日(月曜日) 19:00 - 20:45

場 所 九州中央病院 外来棟3階 講堂

出席数 南区医師会会員59名、九州中央病院職員110名



飯田病院長



藤田会長

「南区医師会・九州中央病院連絡会」は、地域の医師会である福岡市南区医師会会員の先生方に、九州中央病院医師をはじめとするスタッフや病院の機能を知っていただくこと、医師会の先生方のご意見・ご要望などを直接お聞きして、「顔の見える」病診連携の充実をはかることを目的として1年に1回開催しています。今年で18回目になります。

九州中央病院飯田病院長の挨拶で始まり、南区医師会会長藤田 芳憲先生からご挨拶を頂戴した後、南区医師会初参加の先生方のご紹介、九州中央病院各診療科責任者および新入職医師の紹介などの後、下記の議題について報告およびディスカッションを行いました。



議 題

(1) 九州中央病院から

- ①「最新の肺がん治療について」 米嶋 康臣(がん化学療法科医長)
- ②「当院脳神経外科の現況と紹介」 井上 琢哉(脳神経外科医長)
- ③「“食べる”を通じた栄養・リハビリ・認知症の多職種連携を目指して」 竹迫 仁則(リハビリテーション科部長)
- ④「当院における地域医療連携の現状と方向性」 池田 陽一(副院長・地域医療連携室室長)

(2) 南区医師会から

- 南区医師会の先生方より当院へのご要望・ご意見をいただき、回答いたしました。



山崎 前会長

連絡会終了後、当院レストラン「フェニックス」で前南区医師会会長山崎 節先生にご挨拶をいただき、情報交換会を開催いたしました。

南区医師会の先生方と直接情報交換させていただくことで、率直な意見をいただくことができ、充実した会を開催することができました。

ご出席いただきました南区医師会の先生方ありがとうございました。



ちょっと気になる蚊の話 ~蚊媒介感染症の予防策~

夏です。蚊の多い季節になりました。ブーン。蚊は、刺されると痒いので嫌われ者です。実は人の血を吸う他にウイルスの運び屋でもあります。ウイルスに感染した蚊に刺されることで発症する病気の事を**蚊媒介感染症**と言います。このような感染症にかからない為には、蚊に刺されないための対策が必要です。

*** 人から人へは直接感染しない。**



“刺すぞ〜”

病気の種類	デング熱	チクングニア熱	日本脳炎
予防接種の有無	なし	なし	あり

蚊の特徴と活動時間

蚊の種類は2500種あり、吸血する蚊はメス。皮膚を突き刺し先に唾液を入れ、吸った血液が体内で固まらないようにしてから吸血する。

病気を媒介する蚊の活動時間

デング熱、チクングニア熱：日中に活動
日本脳炎：夕方から夜明けに活動
*蚊の活動時間帯の野外活動は避ける。



蚊に刺されやすい人はどんな人？

蚊は二酸化炭素の密度が高い場所へ、周囲より温度が高い所へ向かう習性がある。新陳代謝が高い人、運動後、ビールを飲んだ後は刺され易く、足の匂いが好きで足の方に集中する。湿度に反応する為、汗かきの人、黒い服を着ていると、熱が吸収されやすくなります。

家庭で出来る蚊の対策

蚊の寿命は15日~1カ月。
卵から成虫になるまで15日。**幼虫の時期の対処は、水中に生息するボウフラの退治が最も有効！**
成虫になったら、蚊の侵入を防ぐ！

*幼虫の時：空き缶、古いタイヤ、ペットボトル等水が溜まりやすい物は伏せるか、捨てて水が溜まらないようにする。植木鉢やペットの水飲み容器、金魚鉢は定期的に掃除する。



*成虫の時：窓やサッシ、玄関扉に網戸をつけて開閉は素早くする。「蚊取り線香、蚊帳」など利用。藪や草むら等雑草は定期的に刈り取り、樹木も定期的に剪定して風通しを良くする。表に出る時は肌を露出しない様に長袖、長ズボンで、服の上から刺されないように、防虫スプレーをする。



季節のレシピ 鮭のムニエル 夏野菜ソース添え (2人分)

- ・生鮭 80g 2切れ
- ・トマト(さいの目切り) 大1個
- ・オクラ 3本
- ・玉ねぎ(みじん切り) 40g
- ・塩こしょう 適量
- ・小麦粉 適量
- ・オリーブオイル 大さじ1

材料

- A**
- ・レモン汁 大さじ1
 - ・オリーブオイル 大さじ1
 - ・塩 小さじ1/3
 - ・粗挽きこしょう 少々



食欲のない日でも
あっさり食べられる
おすすめの1品です

- 1 オクラは板ずりして、熱湯で1分ゆでる。冷めたら薄の小口切りする。
- 2 ボウルにAを入れ混ぜ合わせる。カットしたトマト、玉ねぎ、おくらを加えて混ぜ合わせておく。
- 3 鮭は塩こしょうをして薄力粉をまぶす。フライパンにオリーブオイルを熱し、鮭を焼く。
- 4 焼き色がついたらお皿に盛り、トマトソースをかける。

効能

トマトの赤い色素に含まれるリコピンは有害な活性酸素の働きを抑える抗酸化作用があり、ガンや動脈硬化などの予防効果が期待できます。おクラのネバネバ成分は「ムチン」といい、粘膜を保護する働きがあります。胃腸が弱りがちな夏にはうれしい効果ですね。

栄養管理科 岩瀬真理子

カフェ・コンビニの紹介

入院棟の1階に、新しくカフェとコンビニがオープンしました。
どなたでもご利用いただけますので、診察の待ち時間などに是非ご利用ください。

コンビニ“セブンイレブン”

天然木を使った落ち着いたデザインの店内では、お弁当や雑誌、お飲み物などのほかに、衛生材料など入院中に必要な小物類も豊富に取り揃えています。

また、セブンカフェ、セブン銀行などの各種サービスも充実しています。



カフェ“フレッシュ・エムズ”

新鮮なフルーツを贅沢に使ったヘルシーなフレッシュジュースが人気のカフェです。カットフルーツもありますので、お見舞いの品にもご好評をいただいています。パフェやソフトクリームなど、メニューも豊富です。水面をイメージしたインテリアの中で、観葉植物や中庭を眺めながら、ゆったりおくつろぎ下さい。



防火防災訓練

3月6日、新病棟2階のリハビリテーション室を火元と想定した防火防災訓練を南消防署と合同で実施しました。火災通報から初期消火、患者さんの避難誘導等、各職員が自身の役割を確認しながら真剣に訓練に取り組みました。

屋外での放水やはしご車による病棟屋上からの救出、消防隊員によるロープを使った屋上からの緊急脱出もあり、見学に来ていた子供たちは目を輝かせて訓練の光景に見入っていました。(大人たちの目も輝いていました。)



～南警察署からのお知らせ～

福岡南警察署 092-542-0110

二セ電話詐欺被害にご注意を!

～電話で「お金」は、すぐ相談!

福岡県内の被害額

約**11.3**億円 [平成27年6月9日時点]



身近な被害事例 ～南区に居住する70歳代の男性の場合

平成27年5月27日、南区居住の男性(77歳)が、息子を名乗る男から「客から預かった現金を入れたバッグを盗まれた。」などと電話があり、「自分の代わりに部下が取りに行く。」と言われ、指示された近くの小学校前で、息子の部下を名乗る男に対し、要求された現金の一部である70万円を手渡し、オレオレ詐欺被害に遭いました。

南警察署には、不審な電話に関する相談が多数寄せられています!
「他人事」と思わず、関心を持って、被害に遭わないようにしましょう。

年金情報流出に乗じた二セ電話詐欺に注意!

日本年金機構から、約125万人分の個人情報(基礎年金番号、氏名など)が流出しましたが、県内では既に、これを口実とした二セ電話詐欺未遂事案が発生しています。

日本年金機構によると

- 情報流出の該当者は、基礎年金番号の変更時に料金が発生することはない
- 日本年金機構からの電話での問い合わせはない
- 情報流出に該当する方への通知は、文書で郵送により行う

とのことですので、「年金情報流出」に関する電話は、「二セ電話詐欺」を疑ってください。

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金を装った二セ電話詐欺に注意!

本年度も、上記の給付金が、各市区町村で支給されます。

この支給手続きに伴い、市区町村や厚生労働省などが

- 手数料の振込みやATMの操作を依頼する
- 支給対象者の生年月日、世帯構成、口座番号等を電話や手紙で照会する

ことはありませんので、ご注意ください

平成27年度第2回福岡県警察官募集!

今回の採用試験で、警察官220人を募集します。

- 採用予定数は、警察官A(大学卒業程度)の男性78人、女性12人、武道指導2人。
警察官B(高校卒業程度)の男性109人、女性19人。
- 受付期間は、8月11日(火)から8月31日(月)までの間です。
- 第1次試験日は、9月20日(日)です。

詳しくは、南警察署総務課までお問い合わせいただくか、受験案内をご覧ください。

福岡をより良く、誰もが住みよい街にするために。あなたの挑戦を待っています!



九州中央病院専門外来診療担当医表

平成27年7月1日現在
◎新患もしくは再来 ○再来

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	科責任者	
内科	総合内科	古賀恒久		◎	○			●	
		原田裕士				◎			
	糖尿病内科	五島大祐	○			◎	○	●	
		豊永雅恵		○	◎		○		
		野口裕貴	◎			○			
	消化器内科	檜沢一興	◎		○			●	
		藤田恒平		◎		○			
		井原勇太郎	○			◎			
		松野雄一			◎		○		
		佐久間努					◎		
	循環器内科	鍵山俊太郎			◎		○	●	
		前淵大輔	◎		○				
		河野 修				○			
		鬼木秀幸	○			◎			
		村上 昇		○			◎		
		大森 将		○(午後)		○(午後)			
	脳血管内科	竹迫仁則		○			◎	●	
		牧原典子	○		◎				
	肝臓内科	脇坂佳世	◎			○			
		東 晃一		◎		○		●	
呼吸器内科	古藤 洋	○	○		◎		●		
	中島信隆			○		◎			
	米嶋康臣	◎				○(午前)			
	池松祐樹		◎						
腎臓内科	水政 透		◎				●		
	牧 建次			◎					
西本仁美					◎				
PD外来				完全予約	完全予約				
心療内科	十川 博	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約	●		
	河田 浩	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約			
禁煙外来：月・水 午後	十川 博	完全予約		完全予約			●		
精神科	精神科全般	非常勤	○ 14~17時				○ 9~13時		
		池田陽一	◎			○		●	
		足立英輔		◎		○		●	
		金城 直			◎		○		
		中村俊彦	○		○				
		北川 大		○			◎		
		根東順子	○			◎			
		呼吸器外科	齊藤元吉		◎			◎	●
		血管外科	九州大学医師				◎		
		乳腺外科	乳腺外科	寺本成一	◎	◎	手術日	11時まで	◎

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	科責任者	
婦人科	婦人科	有働俊啓	◎	◎	◎	◎	◎	●	
		脊椎・一般	有菌 剛	◎		○		◎	●
		脊椎・一般	井口明彦			○	○	◎	
		膝・外傷・一般	濱田貴広	◎	○		○		
		リウマチ・関節外科・外傷・一般	西田顕二郎	◎	○(午後)		◎		
		脊椎・関節外科・外傷・一般	今村隆太			◎		◎	
		関節外科・外反母趾・外傷・一般	中川 剛	◎	◎				
		関節外科・外傷・一般	清原壮登		◎			○	
		関節外科・外傷・一般	藤井勇輝			◎	○		
		リウマチ・一般	時任 毅			○(午後)		○(午後)	
皮膚科	皮膚科一般	菊池智子	◎	11時まで	◎	手術日	◎	●	
		見明 彰	◎	11時まで	◎	手術日	◎		
		前田彩未	◎	11時まで	◎	手術日	◎		
形成外科	形成外科一般	西平智和	◎	◎	◎	◎	手術日	●	
泌尿器科	泌尿器科一般	関 成人	11時まで	◎	◎	手術日	◎	●	
		宋 裕賢	11時まで	◎	◎	手術日	◎		
		牟田口淳		◎		手術日	◎		
		池之上俊	11時まで		◎	手術日	◎		
眼科	眼科一般	長谷川裕平	手術日	◎	◎	11時まで	◎	●	
		石川桂二郎	手術日	◎	◎	11時まで	◎		
耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科一般	君付 隆	◎	手術日	◎	◎	11時まで	●	
		安倍大輔	◎	手術日	◎	◎	11時まで		
脳神経外科	脳神経外科一般	井上琢哉		◎	◎	◎		●	
		黒木 愛	◎	◎				術/P/M九大	
		道脇悠平	◎		◎	◎			
放射線科	放射線診断一般	花田清彦	◎	◎	◎	◎	◎	●	
		中山智博	◎	◎	◎	◎	◎		
		亀井俊佑	◎	◎	◎	◎	◎		
放射線治療	放射線治療一般	花田/九大	予約	予約	予約	予約	予約	●	
		前田愛子	◎		予約		◎		
麻酔科	ペインクリニック	谷口奈美	◎		予約		◎		
		中村俊彦		予約			予約	●	
緩和ケア外来	緩和ケア全般	中村俊彦		予約			予約	●	
摂食嚥下・NST外来	摂食嚥下機能・栄養管理	金城重紀/竹田口剛		◎		◎			
歯科 口腔外科	歯科口腔外科一般	堀之内康文	予約	予約			予約	予約	●
		新田秀一	予約	予約			予約	予約	
		吉住潤子	予約	予約			予約	予約	
		碓 竜也	予約	予約			予約	予約	

	月	火	水	木	金		
胃透視	藤田 佐久間	松野		井原		檜沢 佐久間	放射線科
内視鏡	①	松野	檜沢 佐久間	藤田 佐久間	松野	井原	
	②	藤田 佐久間	井原		九大	檜沢 佐久間	藤田

- 一般新患・再来の受付時間 8:30~11:00
(救急患者さんは受付時間外可)
- 紹介状ご持参の方(下記以外) 8:30~12:00
(救急患者さんは受付時間外可)
- ペインクリニック：月曜日・金曜日 8:30~11:00
- 皮膚科：火曜日 8:30~11:00
- 眼科：木曜日 8:30~11:00
- 乳腺外科：木曜日 8:30~11:00
- 耳鼻咽喉科：金曜日 8:30~11:00
- 時間外の受付(救急の患者さんに限る)
時間外・夜間・土曜・日曜・祝祭日ならびに
年末年始(12/29~1/3)は、救急外来で対応
いたします。

地域医療連携室のご案内(医療機関・クリニックからのお問い合わせ)

お問い合わせ先 **TEL 0120-541-995(直) FAX 0120-541-990(直)**

※直通回線が繋がりにくい場合は、病院代表番号へお願いいたします。
<病院代表 TEL 092-541-4936 FAX 092-541-4540>

ご利用時間 **月曜日~金曜日(平日) 8:30~17:00**

外来受診・入院・緊急入院受付

- 平 日 0120-541-995(直)又は 092-541-4936(代)
- 土・日・祝祭日の緊急受診と緊急入院 092-541-4936(代)

歯科口腔外科の受付

- 平 日 0120-541-998(歯科口腔外科受付専用)

検査依頼の受付 CT・MRI・RI・胃内視鏡・超音波

- 平 日 (8:30~17:00) 0120-541-996(検査受付専用)
- 土曜日 (9:00~14:00)

心療内科の受付(要予約)

- 平 日 092-541-4936(代) ※心療内科とお伝え下さい
新患：月・水・金(午前)

◆ 上記時間外・土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始は、時間外受付にて対応いたします。 ※検査依頼の受付は土曜日(9:00~14:00)も行っていきます。
◆ 地域医療連携室直通のFAXにつきましては、終日受信可能ですが、上記時間外に受信したFAXへのお返事は翌日以降となりますので、予めご了承下さい。

編集後記

7月に入り「梅雨明け」の声も、そろそろ聞こえてくる季節ですね。
今年の夏も暑くなりそうです。睡眠とバランスの良い食事をしっかりととり、日頃から夏バテ防止に努めましょう。
広報委員会



九州中央病院広報誌「きなざっせ」第66号
編集：広報委員会発行：飯田三雄
URL: <http://kyushu-ctr-hsp.com>